

広報



たかのす

第3種郵便物認可 昭和44年5月14日

●発行所 秋田県北秋田郡鷹巣町役場
☎(01866) 2-1111
●編集 総務課秘書係
●発行部数 6,700部
●毎月1日・15日発行
●頒価10円●郵便番号018-33
●印刷所 (株)秋北新聞社

No.266. 46. 11月1日



やわらかい秋の日射しをいっぱい受け、なれない手つきで、ネギをきざみ、釜を築き、キリタンポを煮る児童たち。

自然とのふれあいのなかで、集団の一員としての自覚を深め、協調性を養う場として意義深い、なべっこ遠足風景である。

(写真は、鉢巻山でなべっこ遠足する東小学校児童)

仏教では修証不二といって一生即修行で、いうところ生涯教育をつとめとする。教育といふところ必ずしもモノを覚えるということだけではなく、知情意にわたっての円満な「人づくり」のことである。そして人づくりの根本は幼児時代にあるので、心理学的研究の成果はこの事を実証している。昔からの「三つ子の魂百までも」のことわざのように、人間形成の根本は幼児にある。

そして幼児は母親の示す生活様式や家庭を包むふん囲気などに影響され、また家庭外で交遊間を受ける社会的感化などによって、その幼児の一生を貫く基本的な人間形成ができあがるといわれ、「鉄は赤いうちに打て」という金言が重要性をもつ。わが国では、学校の卒業は教育の終期を意味しているが、米国では卒業をコンメンサメントといい、始業を意味し、いうところの生涯教育を意味する。教育や修業は学校のみがその場でなく、生活の中にも求められるべきであらう。



秩父 威仙

生涯教育について



工事費は四億四百万円

▼浄水場（川口地区）
浄水場内に設置される施設は、取水井戸（直径四尺、深さ十一尺）井戸の中に水中ポンプ（二台）。ポンプ井（井戸）

配水池から南鷹巣まで四十[〃]、それから直径三十[〃]管で、鷹巣橋とあり、だんだん口径の小さい管になり、市内に配管なります。この配管の総延長約三万一千[〃]で、この配水管から直接または枝管となつて家庭へ配水になります。この水道設備に要する金額は総額で、四億四百万円の大きな額になります。

水道事業は、公営企業法が適要され独立採算制となつておりますので、ほぼ全額に近い額を国や公庫から借入れて施設運営し、水道を利用されるみなさん方から月々納めていただく水の使用料で元金の

返済や利子の支払、職員の出料等維持管理の費用をねん出することになつてゐます。

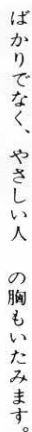
なお、水道を利用される方で、まだ申込みをしていない方は、水道課まで至急申込んでください。

国民年金の 前納保険料

国民年金の保険料は、毎月又は三ヶ月ごとに納めることになつていますが、農業のように一定の時期にまとまった収入がある人や保険料を毎月又は三ヶ月ごとに納めるのを面倒だという人は、あらかじめ

るのは、あいかわらず空気銃による密猟が続けられているせいでしょうか、また空気銃は比較的手にはいりやすいので、空気銃をこどものおもちゃぐらいいに考えているかたが多いようですが、ねらわれるのはわたくしたちの生活に潤いを与えてくれる野鳥、生きていれば多くの人がとをたのしませてくれるかわいい小鳥たちが、心ない人の空気銃の犠牲になることは悲しいことです。

とくに人家の近くで、こんな危険なおもちゃをもつてうろうろされては、小鳥

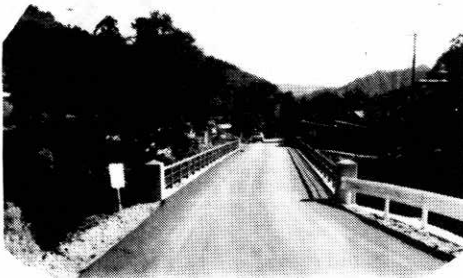


保険料を前納するには、国民年金印紙によって納める方法と現金で納める方法があります。どちらの方法で納めますが、どちらの方法で納めると割引率は同じですから便利な方をお選び下さい。

この保険料の前納制度について、割引額や納め方などわからないことがありましたら、取納課年金係におたずねください。

国民年金の保険料は、毎月又は三月月ごとに納めることになっているが、農業のように一定の時期にまとまった収入がある人や保険料を毎月又は三月月ごとに納めるのを面倒だという人は、あらかじめ将来の保険料をまとめて納めておくことができます。

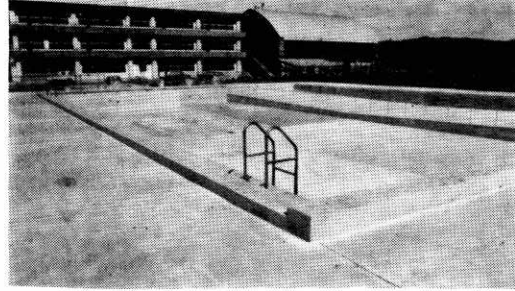
降雪期を前に急ピッチに進む工事



▲竣工した葛黒地内 600^{メートル}
(与助袋 200^{メートル}、黒森 150^{メートル}、三の渡 300^{メートル})
○ 延長 1,250^{メートル} ○ 工事費 6,500,000円

▼ 九分とおりできあがった南小学校体育館

工事費 35,850,000円
写真前面は完成したプール
工事費 7,500,000円



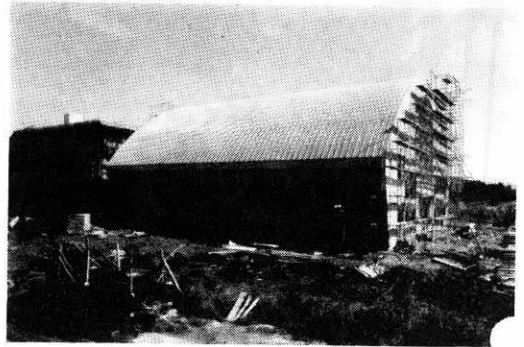
降雪期を前に、町道舗装や改修、学校建築など急ピッチに進められております。その一部を、カメラグラフでお届けします。



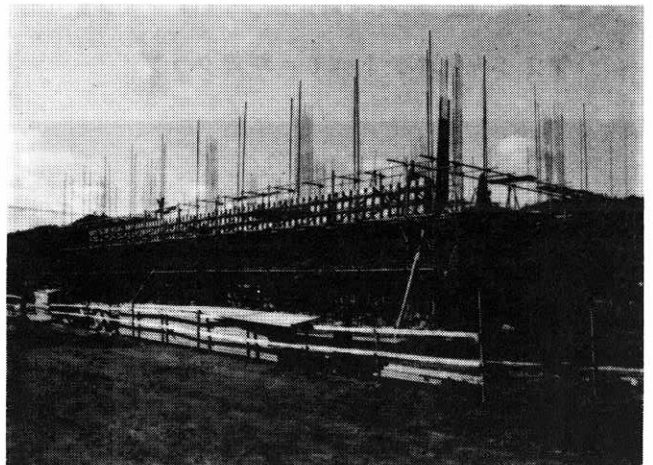
▲工事中の大畑地内 300^{メートル} (本郷 300^{メートル}、妹尾館 300^{メートル})
○ 延長 900^{メートル} ○ 工事費 4,500,000円

▼ 工事中の中央小学校

工事費 65,500,000円



▼ 旧庁舎跡に建築の始まった消防庁舎
工事費 29,000,000円



▲建築が始まった西小学校
工事費 38,200,000円

明年度から教育課程に

全員参加のクラブ活動

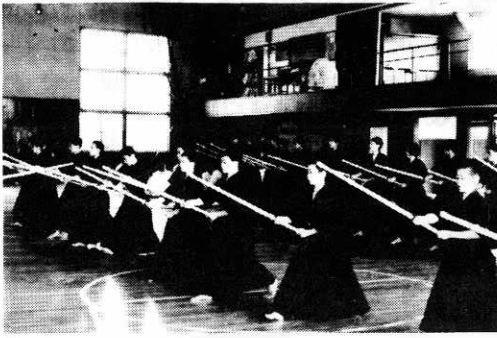
鷹中
三年間の成果を研究発表

鷹巣中学校（校長 高橋茂明氏）では、十月十四日全県で唯一校文部省と秋田県教育委員会から指定になっていた「全員参加によるクラブ活動の実践」の公開研究発表会をしました。

同校の公開は、昭和四十七年度から、これまでの「課外活動」としてのクラブ活動が「正課クラブ活動」として、教育課程に位置づけられることになるためのモデルケースとして、昭和四十四年から指定を受けていたものの公開で、当日は文部省から初等中等教育視学官飯田芳郎氏をはじめ全県下から三百五十人の先生方が参観しました。

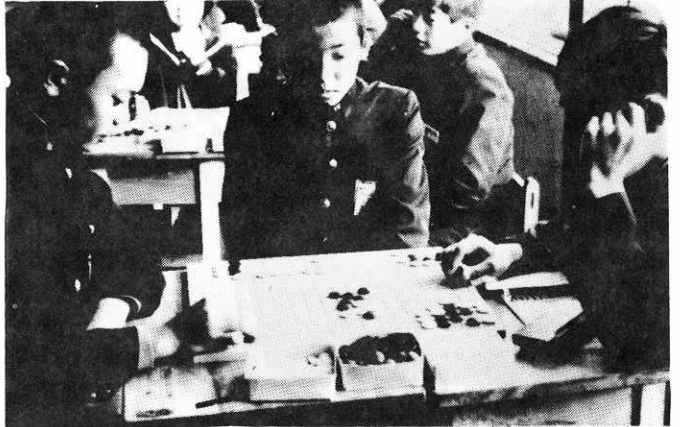
講評のなかで、飯田氏は「あまりにもよく出来すぎており、もつと問題の多いところがみえなかった」と研究の成果を評価しました。

鷹巣中学校には、三十九のクラブがあり、一千二百人の全生徒が思い思いのクラブに入り活動を楽しんでおります。このたびの公開のなかからクラブ活動の一部を写真で紹介いたします。



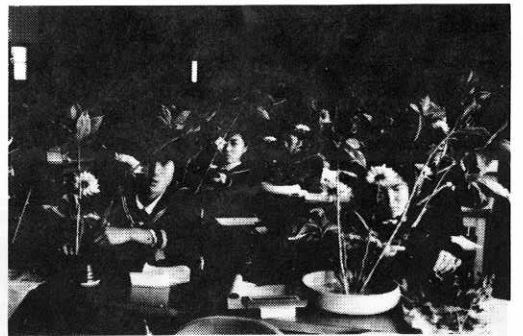
▲素振りの練習＝剣道クラブ

▼お薄のお運び＝茶道クラブ



▲長考＝囲碁クラブ

▼スイートポテト作り＝料理クラブ



▲生込み＝生花クラブ

スポーツ施設を開放

駅伝は七座(青年)県職(職場)が優勝

体育の具

十月十日「体育の日」この日町では、より多くの人にスポーツをたのしんでもらおうと、町内のスポーツ施設を開放、各地区で球技大会などスポーツの一日をたのしみました。

「体育の日」のハイライト第七回町民駅伝大会は、青年の部七チーム(十区間)職場の部五チーム(六区間)オーブンチームが参加、最後まで混戦模様の熱戦をくり広げましたが、青年・七座、職場・県職の各チームがそれぞれ初優勝を飾りました。

成績は次のとおりでした。
▼青年の部
①七座(二時間二十七分五十秒)
(青年優勝の七座チーム)



九秒)②綴子A③沢口④坊沢
⑤栄⑥綴子B
▼職場の部
①県職(一時間二十四分四十三秒)②村上土建③農協連④中央病院⑤朝日鉄工
▼オーブンII社会保険。
(職場優勝の県職チーム)



出かせぎ者は 国保喪失届を

最近出かせぎする人が多くなり、それに伴って疾病、負傷等の保険給付問題が多くなり、保険者における給付事務の適正が問題となっており、国保の被保険者が出かせぎするときは次のことに努めてください。

特別の理由がある場合を除き、就労する事業所の健康保険に加入することになりますので、出発前に役場保険係で「国保の被保険者資格喪失届」に「被保険者証」を添えて、資格喪失の届出をしてください。そして出かせぎ先の会社で健康保険又は日雇労働者健康保険等に加入する手続をしてください。出かせぎした本人が世帯主のときは残っている家族のために「遠隔地健康保険被保険者証」の交付を会社から手続してもらい、家族のために送っていただくのと保険の掛金に二重に負担することになります。

就労する事業所の健康保険に加入すると病気等のときは十割給付を受けられますので安心して働けます。詳しくは、役場保険係へ問合せください。

生涯教育推進 安全基準

おもちゃに

安全基準

おもちゃの世界から危険を締めだそうと、十月一日から「玩具安全基準」が定められました。

この「おもちゃの憲法」は通産大臣の諮問機関である玩具安全対策委員会が、この四月につくったもので、商品ごとに材料、構造、強度などさまざまな規定がもたれ、この基準に合格した商品には「ST

マーク」がつけられ、者は安心しておもちゃを選ぶことができるようになります。

47年用年賀はがき

11月5日から発売

来年の新年用はがきが十一月五日から発売されます。

鷹巣町の売りばき枚数は、七円、八円はがき合せて三十三万九千四百枚となっております。

内訳は、鷹巣郵便局から七円はがき二十三万四千枚、八円はがき九万五千四百枚。七日市局から七円はがき二万八千枚、八円はがき一万二千枚となっております。

生涯教育推進 委員を委嘱

委員を委嘱

鷹巣町では、ことしの七月秋田県生涯教育パイロット地区の指定を受け、その先導的試行をすすめておりますが、町では、生涯教育をいっそう充実強化するため、このほど百五十名を生涯教育推進委員に委嘱、強力に推進することになりました。

推進委員は、家庭教育、学校教育、社会教育活動に対する協力のほかに、職場や地域社会教育の情報提供者として、その役割が期待されています。

なお、生涯教育についてのパンフレットを希望の方には、教育委員会社会教育課で無料です。

季節の 話題



日中の日ざしは弱まり、日の暮れるのが早くなり、庭の落葉も日に増し、数を増して、ほうきを持つ手にも風の冷たさを感じられます。



まだ、四圍の自然は秋の気配が濃いのに、立冬(八月)が過ぎると、もう寒さは駆け足でやってきます。立冬というのは、太陽の黄経が二二五度、高度三八度になるとのことです。冬が始まりということ。これから十二月の冬至(二十二日)まで、日の短さはますます加わります。

文化の日

三日は「文化の日」です。昭和二十一年のこの日、戦争放棄、主権在民、基本的人権をうたいあげた日本国憲法が公布されたのを記念して、平和への意思を基盤とする文化を発展、拡大させようというのが、この日の趣旨です。

勤労感謝の日

このごろは俳句の季節にもよくてきます。二十三日は「勤労感謝の日」。野に老いし父母よ勤労感謝の日 石井飛大男健康で、毎日、ノイローゼにもならず働けることをまず感謝しましょう。

待望の児童手当制度発足

―認定請求の受付開始―

児童の健全育成施策のひとつとして児童手当法が生まれ、待望の児童手当制度がいよいよ昭和四十七年一月から発足、支給されることになりました。この児童手当の支給を受けるためには、あらかじめ町長の認定を受けなければなりません。

町では、昭和四十七年一月一日現在において支給要件に該当することを前提として、児童手当認定請求の受付を十一月一日から行なっております。

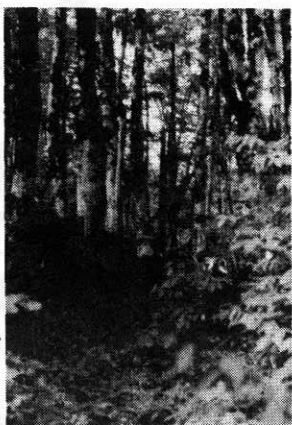
土養育しており、そのうち一人以上が義務教育前(当初は五才未満)の児童であること。養育者の前年の所得が一定の額(扶養親族が五人の場合二百万円)に満たないこと。児童手当の月額額は、三人以上の児童のうち、出生順にかぞえて三人目以降の児童で、義務教育終了前(当初は五才未満)のもの一人につき三千円となっております。

図書館に献本

鷹巣町公民館附属図書館では、図書購入のほか献本などにより蔵書をふやしておりますが、このほど次の団体と個人から献本がありました。関係者に深く感謝申し上げます。

鷹巣・阿仁地域 観光絵はがき

紹介する「観光絵はがき」が、できあがりました。絵はがきは、表紙の森吉山のほかに八枚が小冊子ふ



うに綴られ、絵はがきを切り取ると横にミニ版がついて、手もとにこのようになっています。内容は、鷹巣町の中央公園、竜ヶ森ブナ原生林のほかに阿仁部の小又峡三階滝、太平湖、大野台、マタギ、異人館、萩形ダムが綴られております。価格は一部百円で、鷹巣駅弘済会、きむら、まるよし、旅館組合等で発売しております。写真、竜ヶ森ブナ原生林

ます。

鷹巣ロータリークラブでは、青少年向け文学書五種百三十三冊を贈りました。寄贈された本は次のとおりです。寄贈された本は次のとおりです。

探偵ホームズ全集 二十二巻。SF名作シリーズ 二十二巻。カラー版世界の幼年文学 二十四巻。新日本児童文学選 二十二巻。世界少女名作全集 四十巻。

同ロータリークラブでは、さる四十二年、玉川児童百



赤ちゃんの検 診と健康相談

十一月九日午前十時から午後三時まで、役場会議室で行ないます。

対象者は、昭和四十六年十月生れ、昭和四十六年十一月生れ、四月生れ、七月生れとなっております。

なお、鷹巣地区の方は当日保健所をご利用ください。

たばこは
町内で
買いましょう

科辞典」を贈ったあと、毎年続けて本を寄贈、図書館内には「ロータリー文庫」を設けております。

鷹巣町出身で第一勧業銀行取締役名古屋支店長の成田富治郎氏は「社会科学大辞典」二十巻を贈りました。

成田氏は、これまでも自分の蔵書である経済、法律、哲学、小説など八百冊を図書館に献本しております。

(写真は、ロータリー文庫)

鷹巣だより

10月1日〜10月15日

誕生おめでとうございます

佐藤智子 政弘長女 学校通
山内貴宏 勝正長男 材木町
三沢重希子 孝雄長女 栄町
小塚直樹 洋二長男 伊勢町
松田 衛 晃治長男 旭町
畠山裕子 秀雄二女 伊勢町
千葉博喜 正義長男 横瀬
外館悦子 武長女 あけぼの
佐藤有希子 登二女 岩谷
藤島英幸 道幸長男 昭和
新井慎一 誠一長男 新田中
篠内秀由 文雄長男 今泉

おくやみ申しあげます

菅原幸子 勇三長女 新旭町 250
幸坂 忍 浩長女 学校通
石戸弘美 昭弘長女 南鷹巣
田村美智子 昭光長女 伊勢町
佐藤 誠 良和長男 三鷹巣
沢田清人 佐二郎四男 南宮町
花田則彦 誠逸二女 脇神
戸沢秋子 俊雄長女 南田中
斎藤由美子 勇四郎長女 糖沢
石沢公宏 勝昭長男 田中
長崎純子 孝雄長女 羽立
二人の前途を祝福します

斎藤 進作 (48) 西住吉町
桜庭新之丞 (71) 舟見町
成田 米松 (54) 舟見町
米沢 カツ (64) 西住吉町
花田 チエ (51) 脇神
奈良田 スエ (78) 上町
佐藤 清治 (81) 青山荘
十月十五日付(二二五号)
町議会だより記事、鷹巣阿仁広域市町村圏協議員村上儀八郎氏とあるのは、村上良治氏のまちがいですのでおわびして訂正します。